

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

- ・ 建物は定額法によっている。
- ・ 建物付属設備、構築物及び什器備品は、定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

- ・ 消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
経営安定化引当資産	4,000,000		0	4,000,000
小 計	4,000,000	0	0	4,000,000
合 計	9,000,000	0	0	9,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
小 計	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
特定資産				
経営安定化引当資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
小 計	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
合 計	9,000,000	(0)	(9,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	45,990,460	38,359,850	7,630,610
構築物	462,315	404,136	58,179
什器備品	2,096,210	2,096,204	6
合 計	48,548,985	40,860,190	7,688,795

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
受取補助金等	(独)日本芸術文化振興会	0	9,885,000	9,885,000	0	一般正味財産
受取補助金等	文化庁	0	8,118,638	8,118,638	0	一般正味財産
受取補助金等	札幌市他	0	6,588,880	6,588,880	0	一般正味財産
合 計		0	24,592,518	24,592,518	0	

6. 関連当事者との取引

関連当事者との取引は、ありません。